

志高錬成

志を高くもち、よりよい
成果をえるために、ねばり
強く、自分を鍛える

令和5年7月24日(月)
佐久市立浅科中学校

2 学年 自分の将来「キャリア」について学ぶ

7月4・5日に、2学年宿泊行事として「キャリア農林体験学習」を実施しました。八ヶ岳中央農業実践大学校へ行き、ワークショップとして「酪農」「炭焼き」「木工」「チーズ・バター」などの体験をしました。日頃の学校生活の環境をはなれ、将来につながる「キャリア」や「職」について考える時間でした。また「伊那食品かんてんぱぱガーデン」を見学し、企業の方のお話をお聞きし、将来の人材や地域企業など、様々な面から「中学生の将来」について、教えていただきました。

学年行事を通して、中学卒業後のことを考える一端となった機会になったこと、また、学年としての集団意識、来年の最上級生に向けて、気持ちがひきしまった行事になりました。



1 学年 土台を築くために

7月19日・20日に、1学年宿泊行事として「臨海学習」を実施しました。天候は、1日目は雨、2日目は晴天と、大きく変わる2日間でしたが、予定していた行程をすべて実施することができました。

1日目は、上越水族館の見学と海水浴、ビーチファイヤーを行いました。海水浴は、やや水温が低く感じましたが、生徒の皆さんは元気よく泳法を学ぶことができました。ビーチファイヤーでは、クラスの出し物や合唱などを披露し、それぞれの学級らしさが見られました。

2日目は、晴天に恵まれ海水浴日和でした。海が初めての生徒もおり、1日目とちがった海水浴ができました。帰路のバスの中は、とても静かでした。

この宿泊行事を通してすばらしい「土台」を築くことができました。来年にむけ、その土台をより固めてくれることを期待します。



吹奏楽部コンクール 銀賞



7月16日に、長野県吹奏楽コンクールがありました。7月12日には、吹奏楽部の皆さんによる演奏会も実施しました。日頃の練習から校舎に響く「浅科サウンド」、心をひとつにあわせ、見事なハーモニーを創り上げていました。結果、銀賞を受賞しました。清流祭でも、きっと見事な演奏を響かせてくれることと思います。ますます、演奏に磨きをかけてほしいと願っています。



SOSの出し方教育(保健師 土屋様の講演から)

1学期末に、保健師の先生から「SOS教育の出し方研修」を実施しました。『命の大切さ』とともに『悩みを相談していいんだよ』と安心して言うて大丈夫だよ、など様々な視点でお話しをしていただきました。

2学期、浅科中学校の生徒全員の顔がそろってスタートできるようにと願っています。

